

義理苺

の7日間生活

⑤中

ふたりきり、
5日目、昼。

本文70P

好きにして
下さい...

私のカラダで
いいなら...



『決壊』



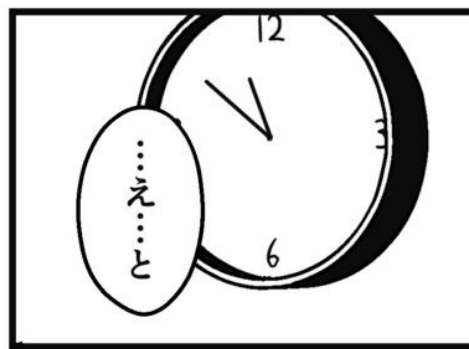
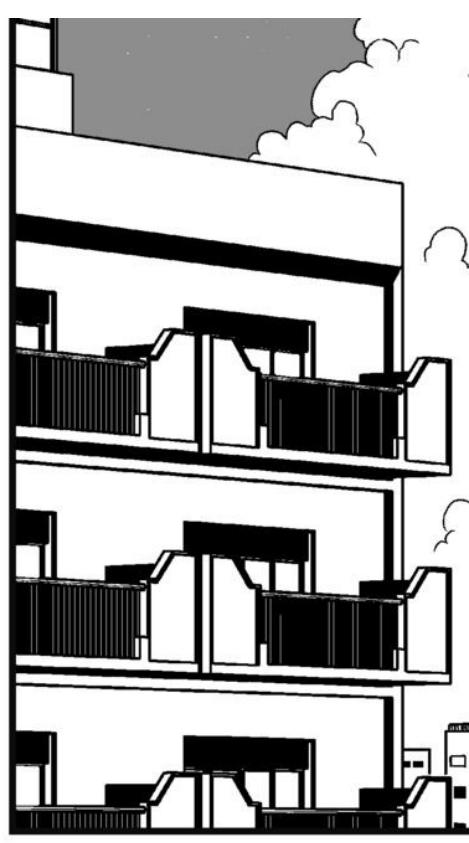


私の話…って聞いてました？

え…聞いてたけど？

てか何で急に今の話したの？

え…



…え…と



…もしかして…忘れてま…す？

いや覚えてるよ

朝起きたら明音さんが「お話しておきたい事が」って流れだったよね

い…いえ
そうですけど…

そこじゃなくて…
昨日の…夜の…






…知って欲しかったんです

私が…どういう人間なのか…

ハルさんが…
私の事をそんな風に
想ってくれるのは…

きっと…私をよく
知らないからです



私は過去…快樂に
負けて

お父さんを傷付けて

反省したはずなのに

また家族を傷付け
たんです

それが私の本質
なんだと…この5日間で
ハッキリとわかりました

…私は…近々ここを
出て行くつもりです

ハルさんの目に
映らないように

そうなれば
気付くはずですよ

私への感情が…
一時の気の迷い
だったと…

だから…

私以外の誰かと…
幸せになって下さい

だから…



飲み物持って来る

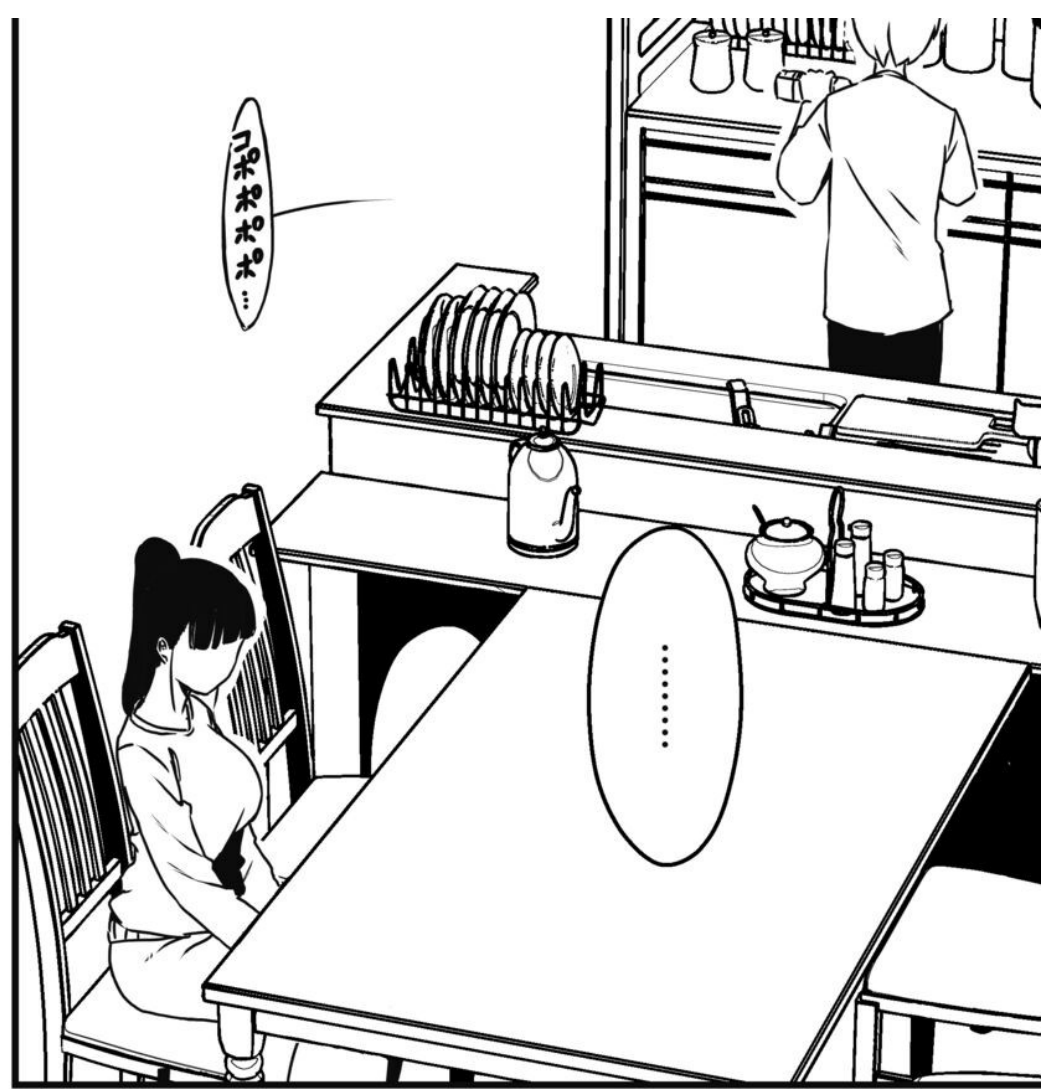
結構話したね



ガク…



…母さんがさ



コホホホホホホ…

……



「心配いららない」の
一点張りだった

声をかけても
「大丈夫よ」



無理して
笑ってるって

でも…
わかるんだ



離婚してすぐの頃
よく落ち込んでた
んだ…当たり前だけど
でも…俺に心配させたく
なかったんだらうね
弱音を言ったり
全然しなかったんだ

カブリ…



さっきの明音さんの
笑顔に

よく似てた



私は：言葉では無く
体で他人と繋がって来た
人間です

きっとこの先も…



無理なんてしてません…

本音です



隣に居る誰かを

快楽を理由に
裏切るでしょう

…悪い方に考え
過ぎじゃない？

多分それ悪い
クセだよ…

…ハッ…ハルさんは
子供だから…

わからないだけです…

私みたいな人間と
一緒にいれば…

必ず不幸に
なります

何でそんなに
自分を悪く

だっ…だっ！
実際もうすでに
そうでしょう!?

忘れたんですか!?

お父さん達が出掛けた
日の夜の事…!

私あなたを…
強姦したんですよ!?

本当だったら…

ハルさんはこれから
たくさんの人に出逢って

私なんかより
ずっとずっと素敵な
女の子と

恋をして…

そのコに捧げるはず
だったものを…

私なんかか…!

…それって明音さんが
家を出て解決する事なの？

っ…だって…!

家族に夜這いする
ような人間と
住めますかこの先!

お義母さんと
どんな顔して暮らせば
いいんですか!?

何て言えば…

お父さんに

距離を置くくらいしか
私は思いつきません!

私と一緒に
居たって…

ハルさんだって
きつといつか後悔します!

今だって本心では
手軽に抱けるから
私を好きだって言ってる
だけで…

っ!!



実際…最初は
そうだったと思う

…いよ

ごっ…ごめんなさい
私…なんて事を…



「最初に手を出したのは
明音さんだし」

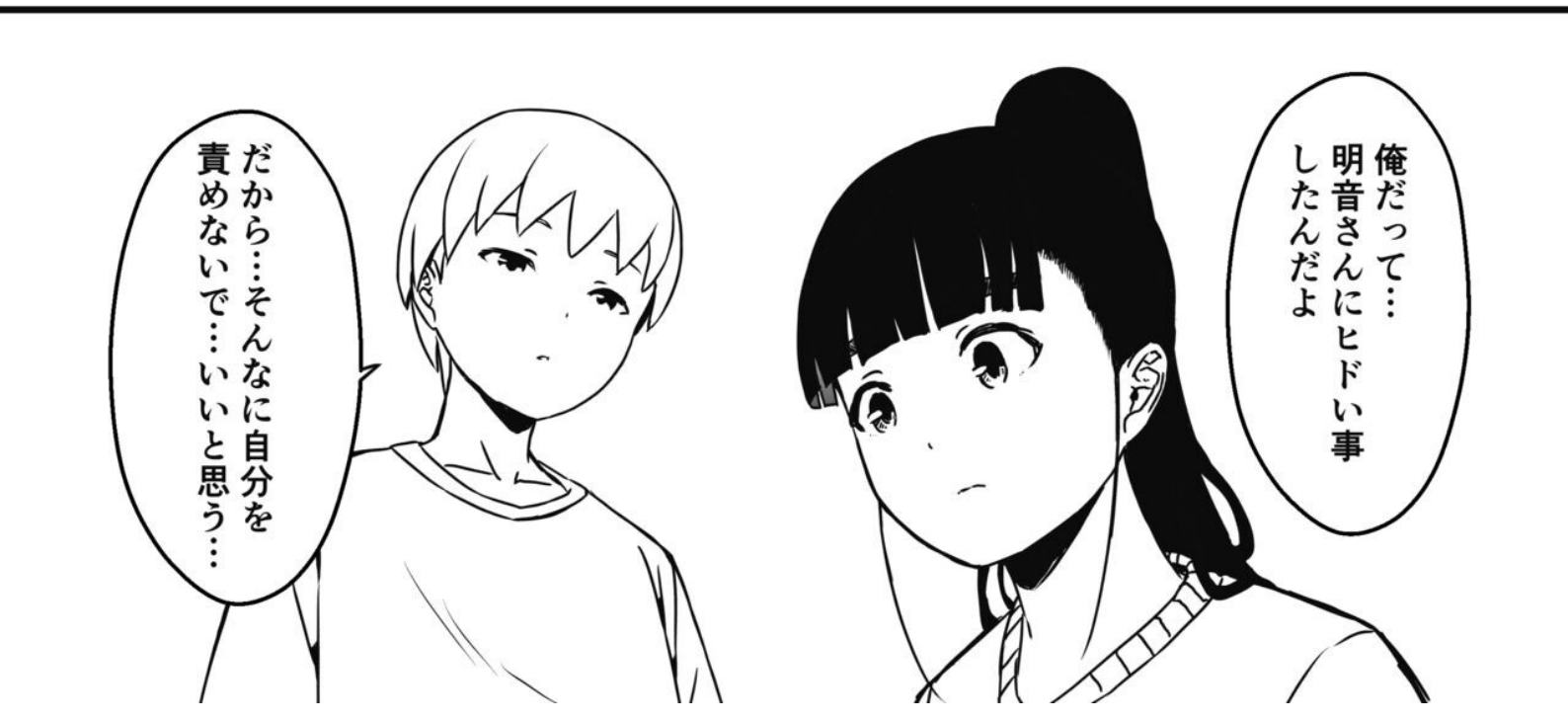
私まだ
シヤワー浴び
ないんですよ
「きつと嫌とは
言われないはずだ」

よっ…!!
ントにちよつと
って…!!
さっき汗かいたから
……今汚ったないです私!!
汚くない

明音さんの
罪悪感につけこんで
たんだ…

明音さんの気持ち
…考えてなかった

ほら…おなか
空いてませんか?
…我慢できない
ム…つ…だつ
だつたらせめ
シヤワー浴び
後でも…



俺だって…
明音さんにヒドい事
したんだよ

だから…そんなに自分を
責めないで…いいと思う…



明音さんの言った通り
俺はまだ子供で…

経験とか…お金とか…
色々頼りないと思う…

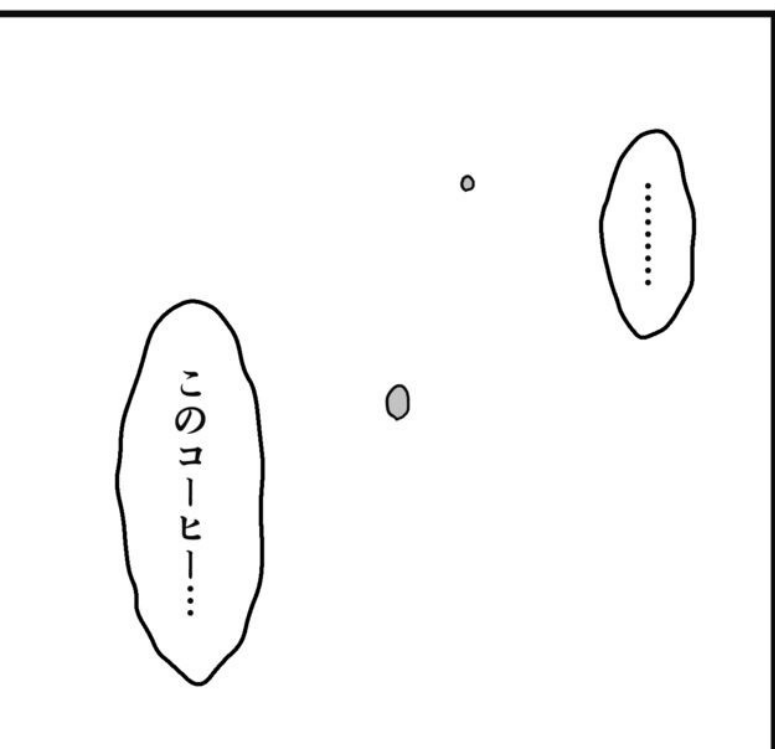
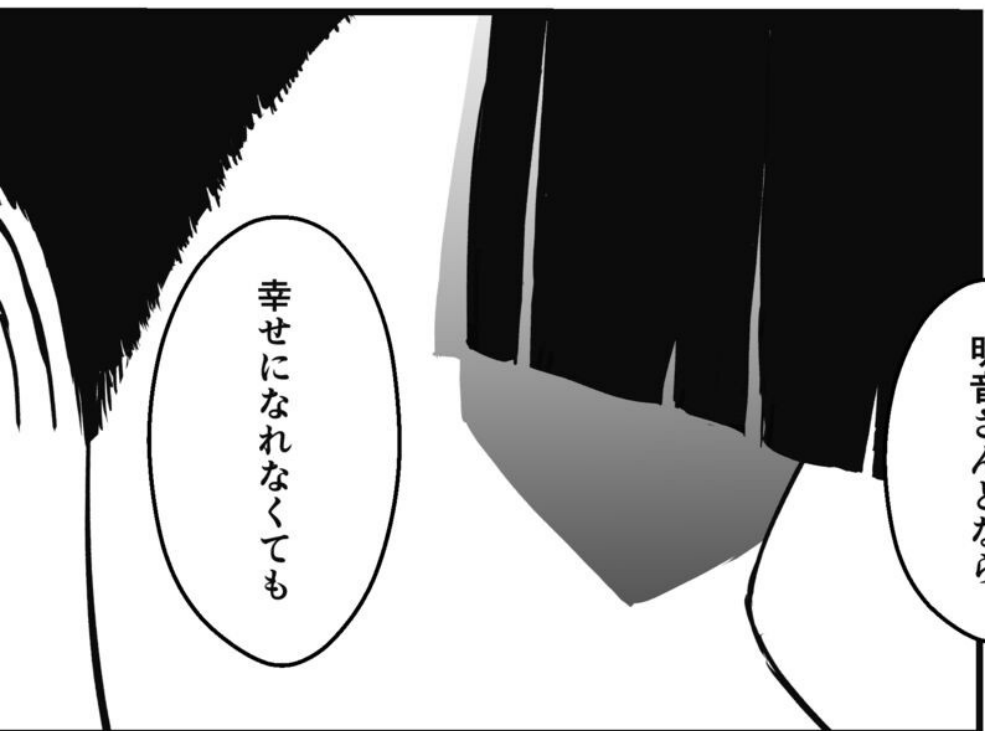
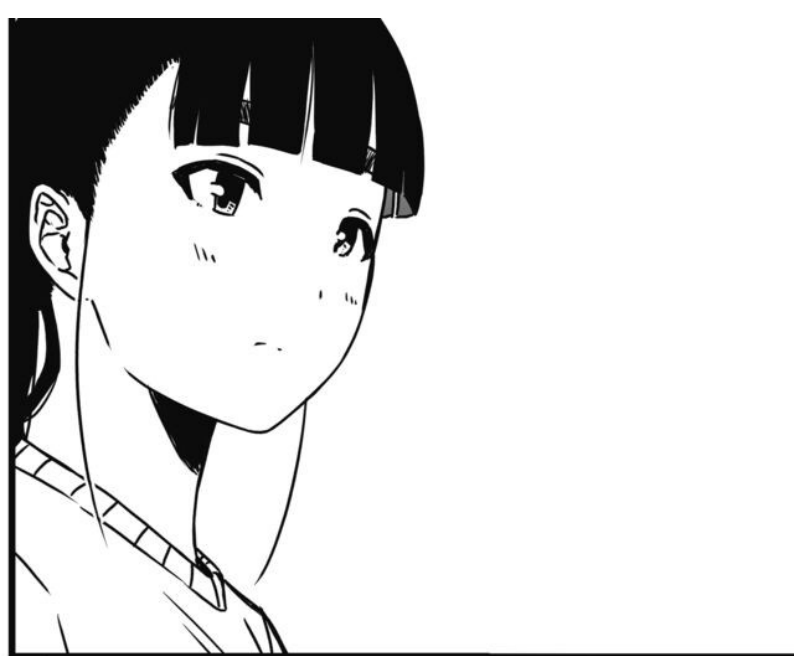
さっきの話だって…
正直理解できないトコも
あるけどさ…

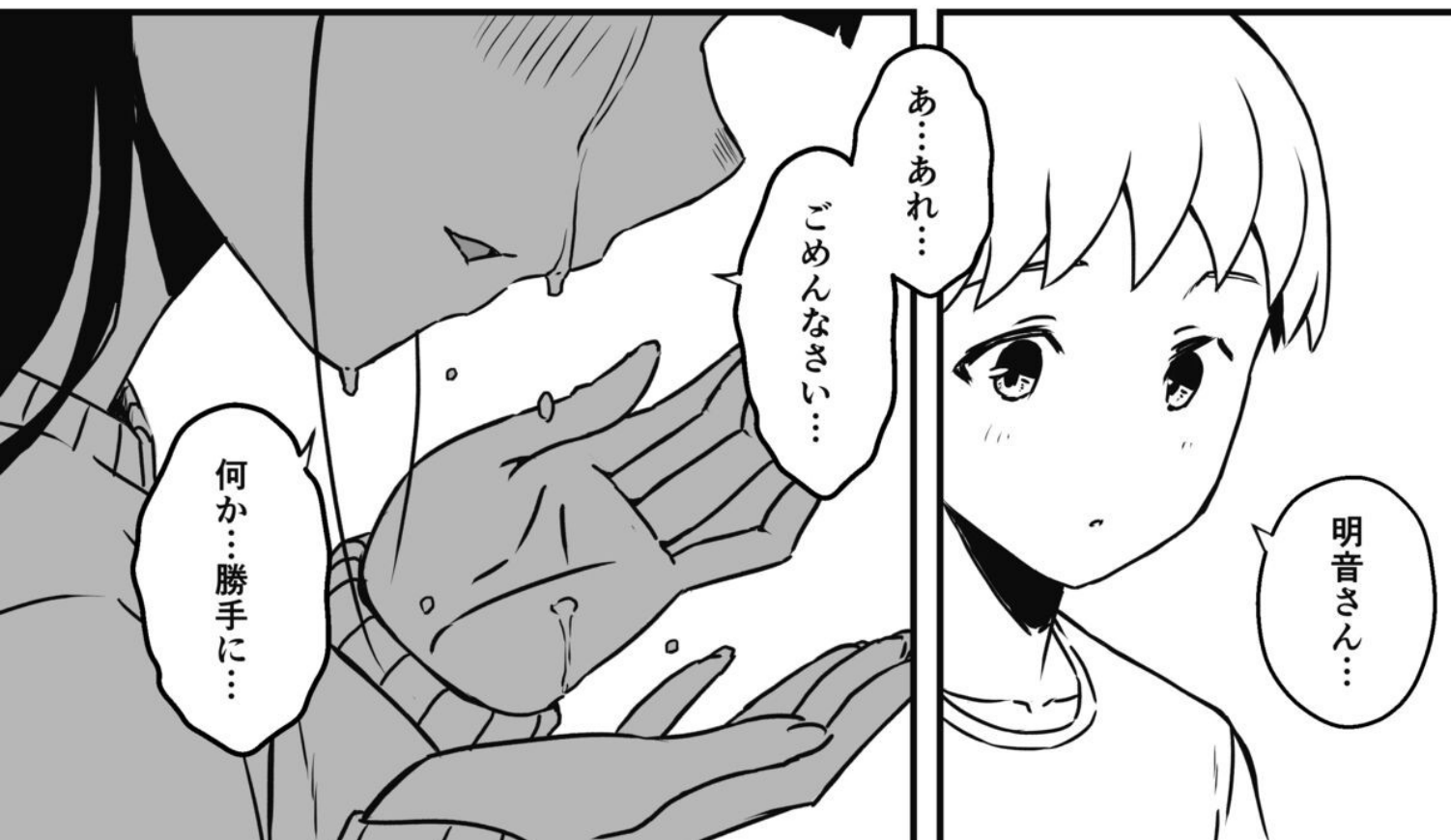


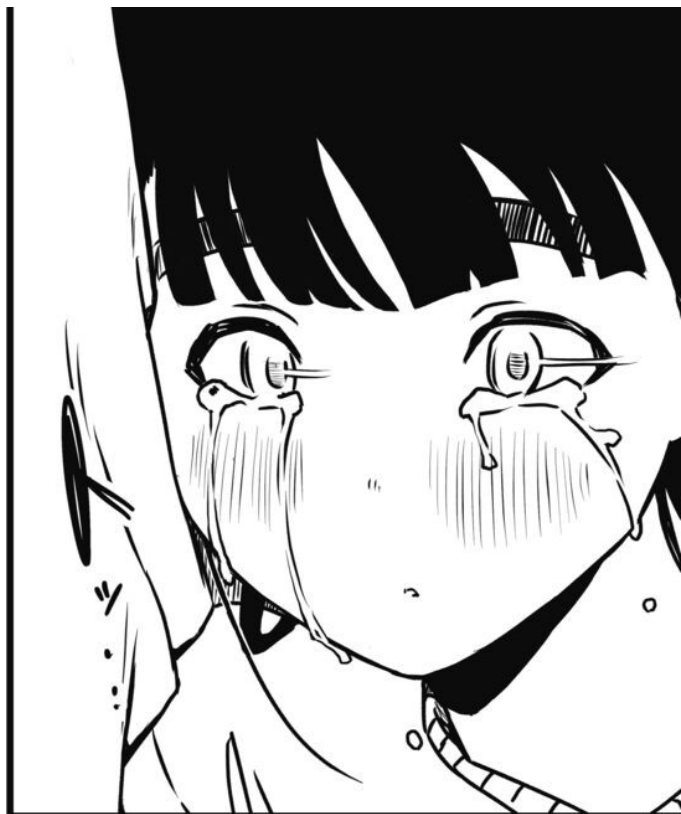
過去じゃない

俺が好きになったのは

いま
現在の明音さんだよ







昔…俺が
泣いてるとき
よく母さんが
こうしてくれたんだ…
心臓の音って
落ち着くらしくて



さっきの話…俺には
現実味が無かったけど

…もし俺が
明音さんの立場で

誰かにさっきの話を
するって考えたら

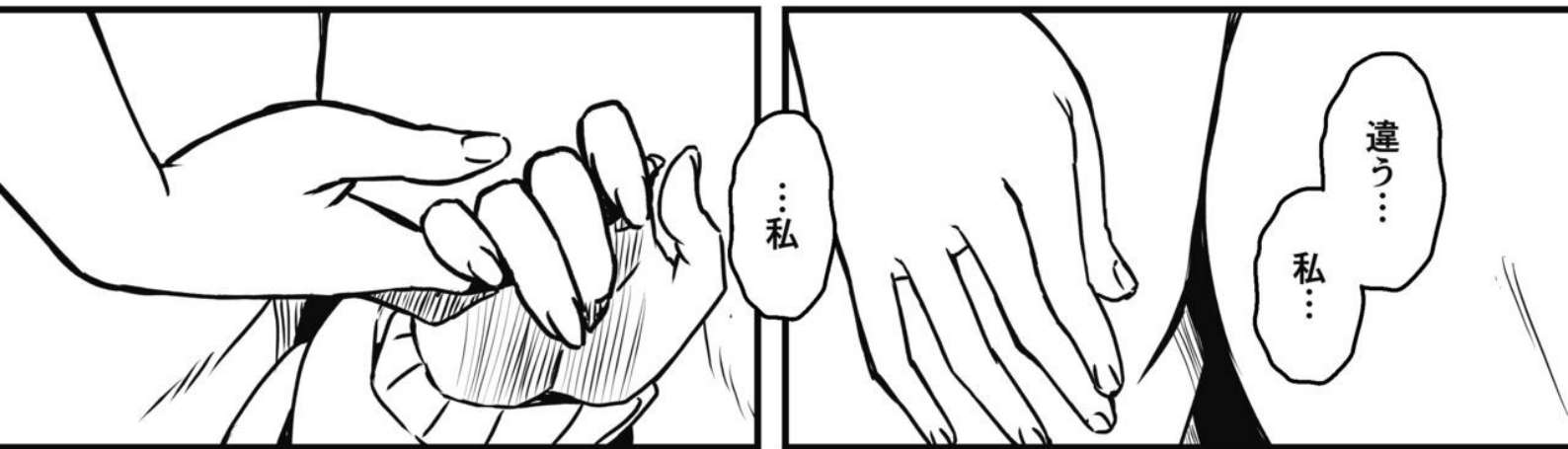
それって凄く勇気
いる事だなんて
思うっていうか…

きつと…口にするのも
しんどい事…だよな？



俺に…勇氣出して
くれて…

だから…
ありがとう…



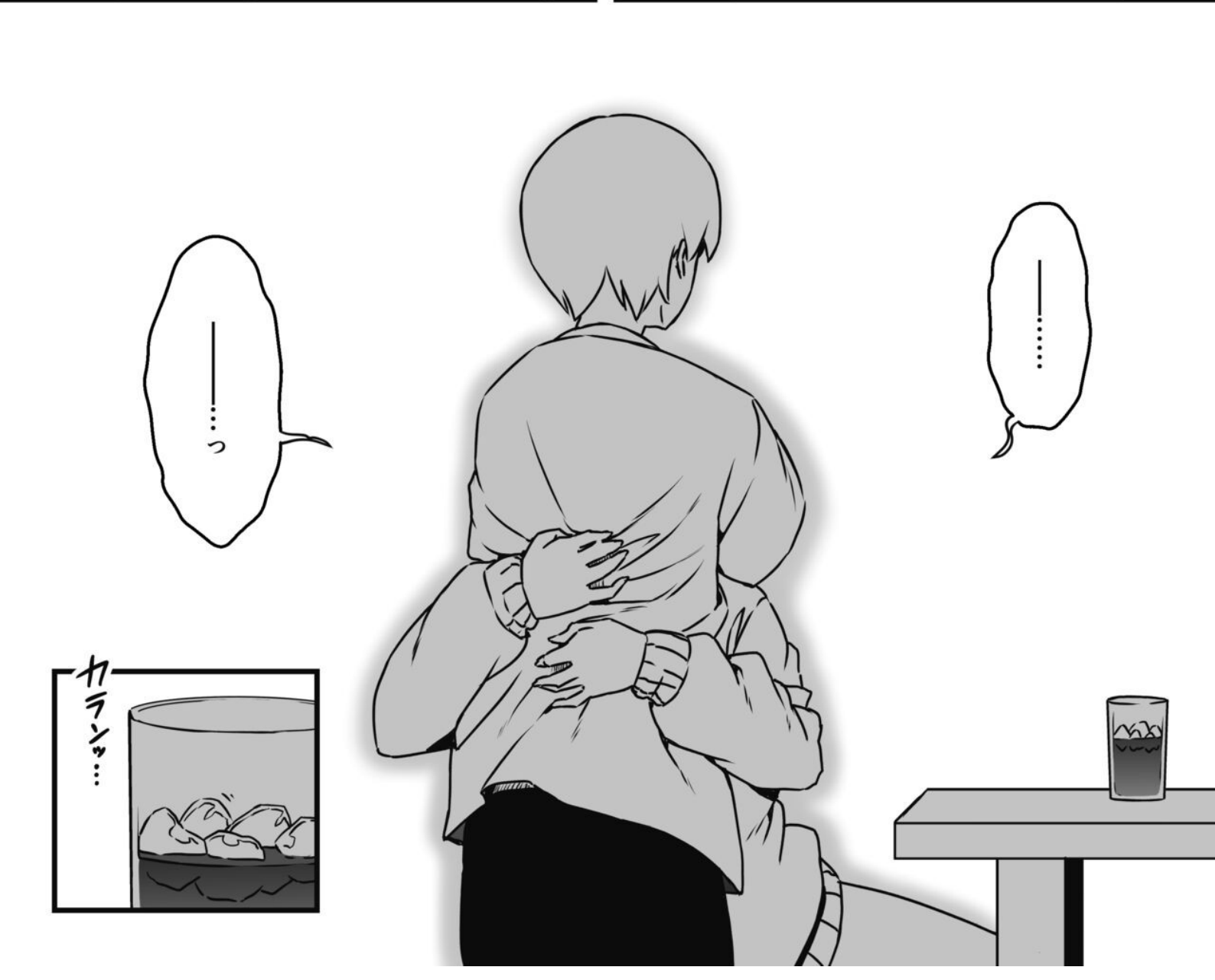
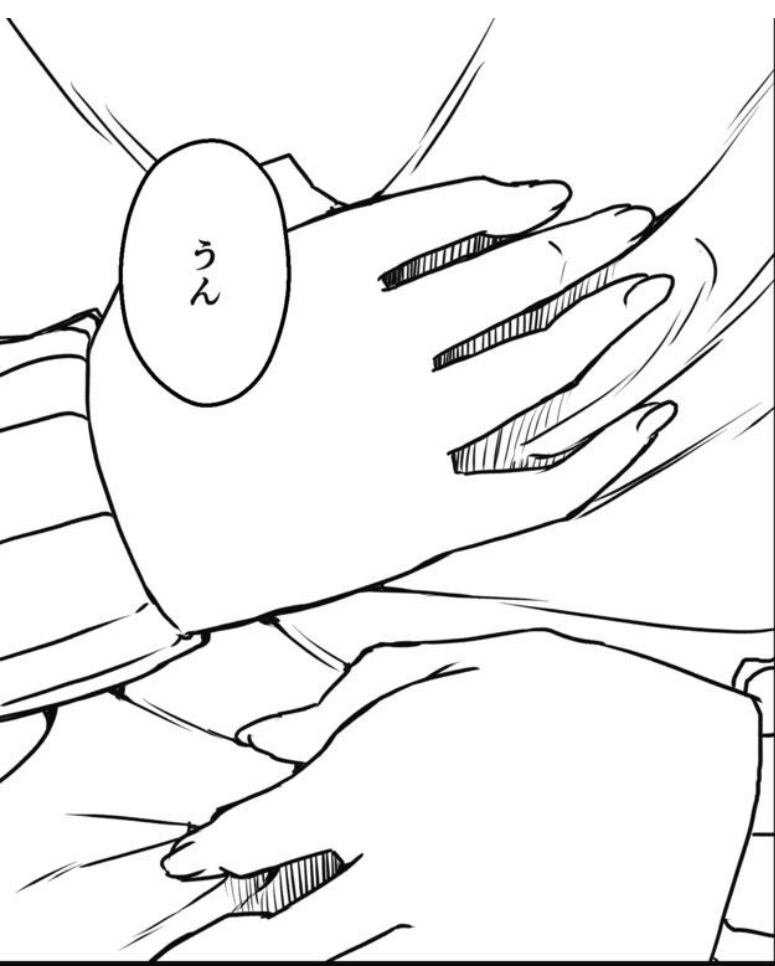
…私

違う…
私…



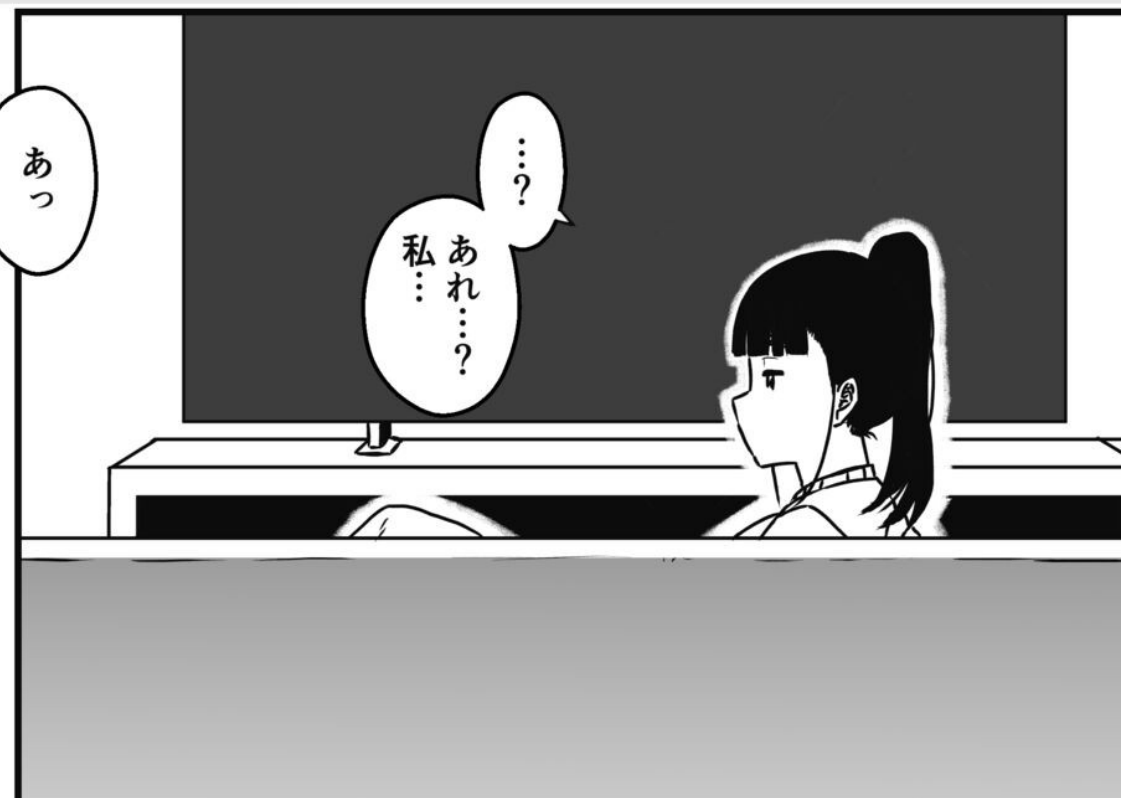
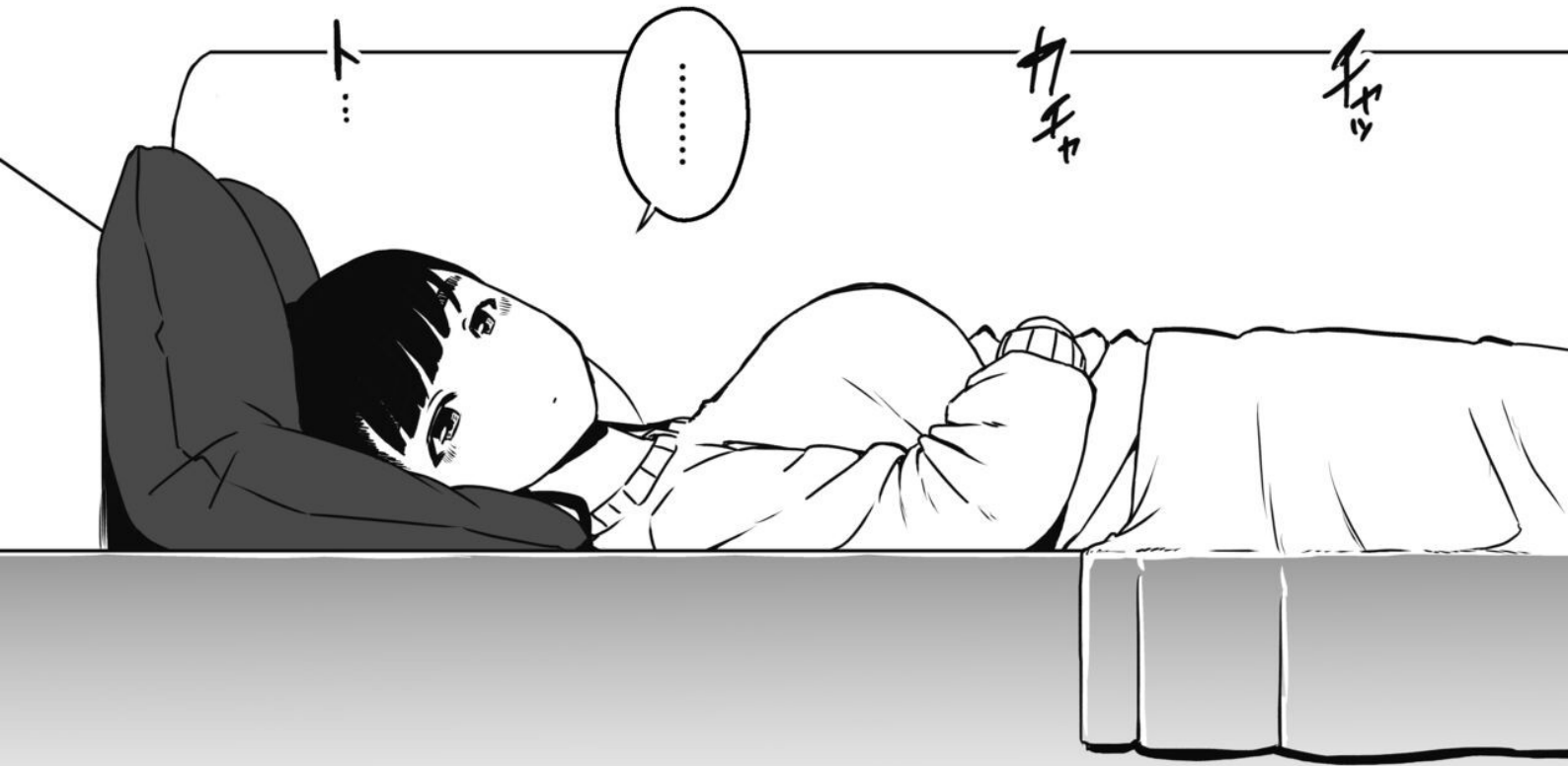
ごめんなさい…

…ごめんなさい…
…姉ちゃんなのに…



『胸中』







ちようど
良かった

ご飯の用意できたけど
食べれそう？

……

えっ…
ハルさん！

私寝てました!?

うん1時間
くらいだけど



うそ…

私…





っ…

それより…明音さん
…昨日ちゃんと寝た？

いいって
いつも作って
貰ってるし…



ごっごめんなさい！
あとやります！



…お…お恥ずかしい
限りで…

あはは
いいって

まあ話は後にしてさ
食べよ？



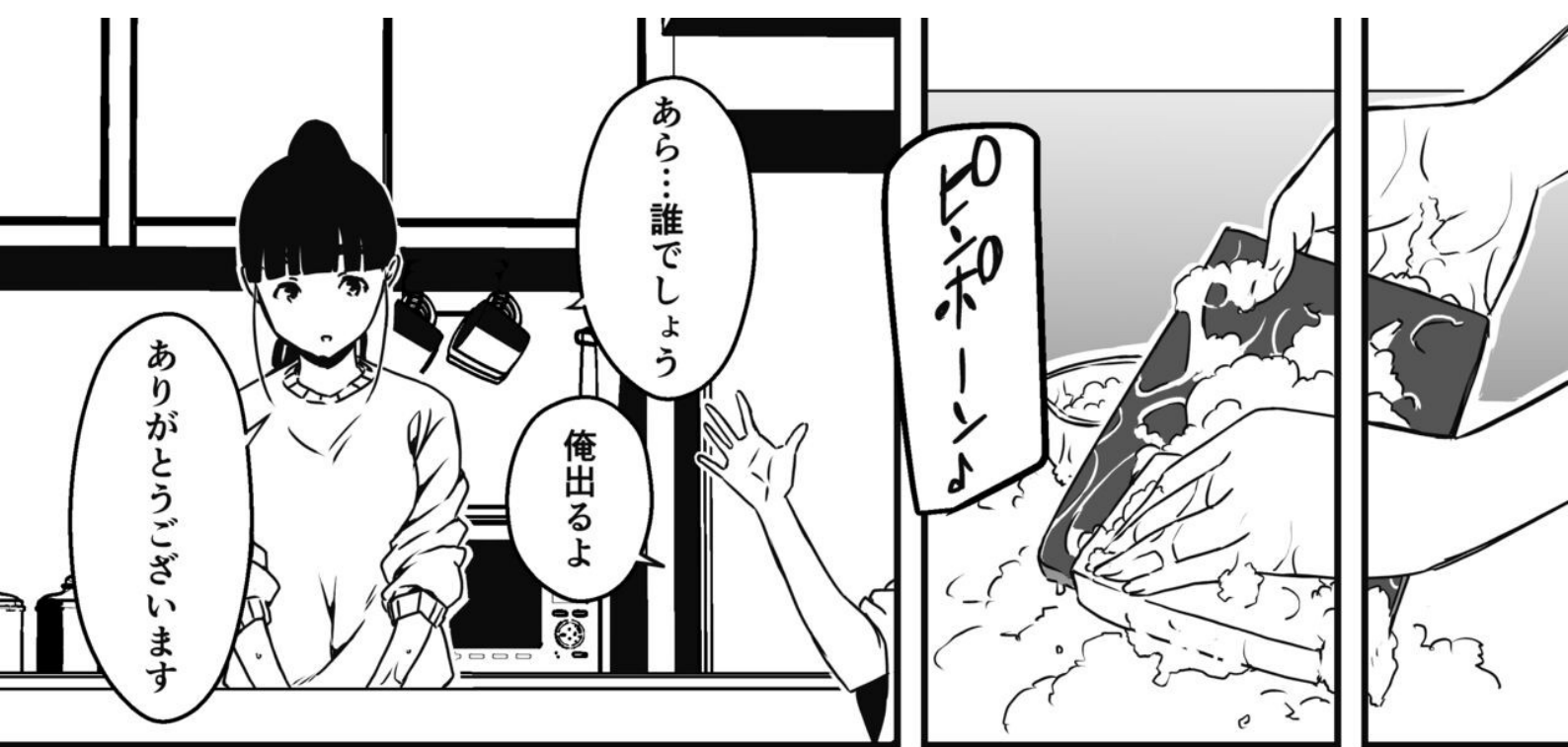
はい…



泣いてる途中で
スイッチ切れた
みたいに寝たよ

俺があんな事言ったから
寝れなくなっちゃった
のかなって

いっ…いえ
あの…

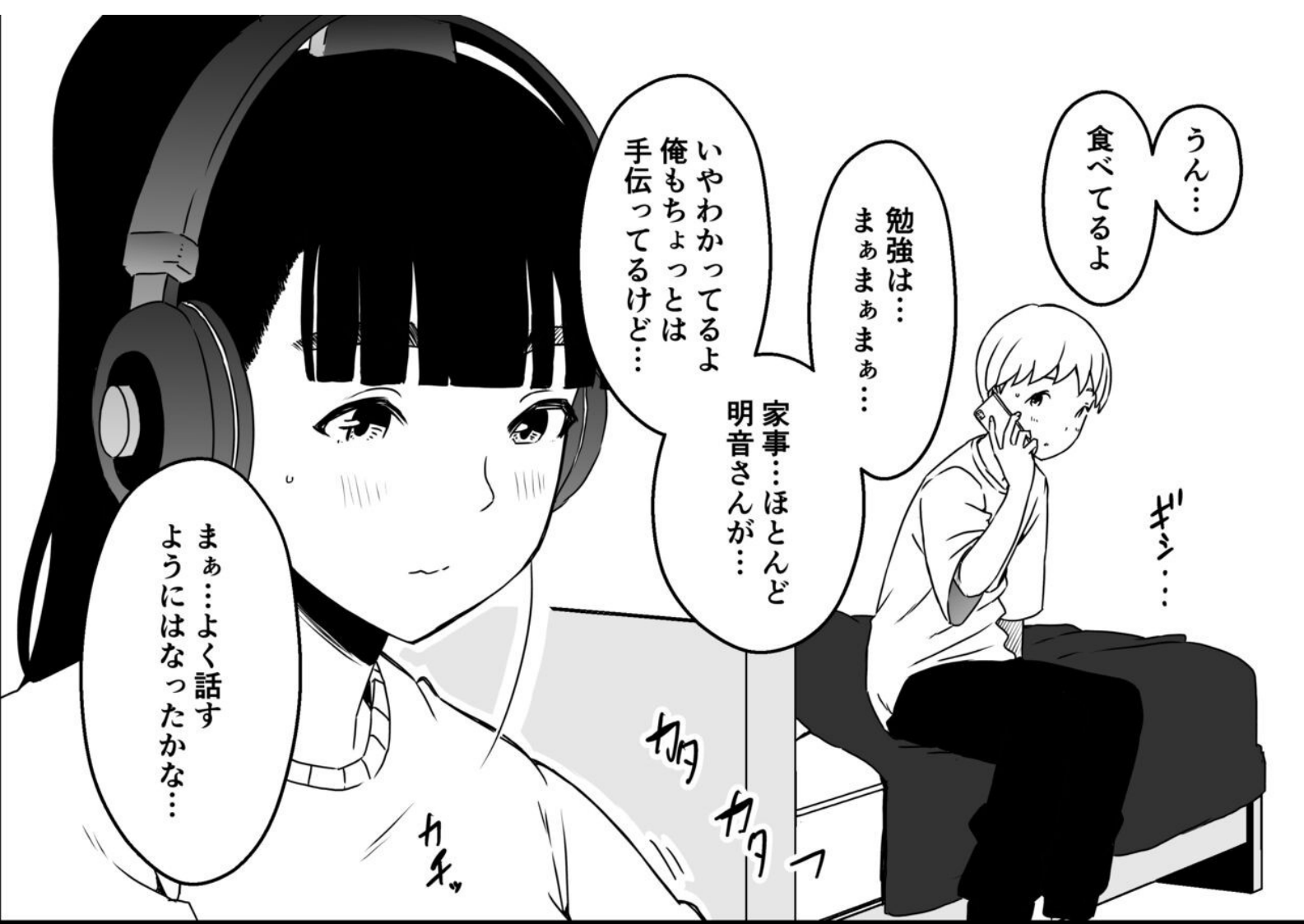


WINNER!!

か
か
か
か
か
か
か
か
か
か







うん…
食べてるよ

勉強は…
まあまあまあ…

いやわかってるよ
俺もちよつとは
手伝ってるけど…

家事…ほとんど
明音さんが…

まあ…よく話す
ようにはなったかな…

ギシ…



…今買い物
行ってる…

……！



明音ちゃんに
替わって欲しいん
だけど
近くに居る？

え…明音さん？

えーと…



えっ…うん…

そう
あ…和弘かずひろさんに
替わっても
いいかしら？



…ハル君か？

…元気か？

うん…
和弘さんは？

…うん

ああ…問題ないよ

こちらはやっと
落ち着いた

…明音とは
上手くやれて
いるか？

うん…まあ

そうか…あの子は
私に似てあまり
社交的な性格じゃ
ないからな…

少し心配だね

…

料理は上手だし…
掃除とか洗濯とか…
ホント助かってる

一緒に買い物行ったり

最近は色々
話すようになったよ…

あ…ちょっと待って

？

…おまじな…



…実は昨日ケンカ
しちゃってさ…

ケンカ…？
明音と？

「ケンカ!?」

うん…あいや俺が
悪いんだけどさ…

そうか…
大丈夫なのか？

うん
すぐ仲直りしたよ



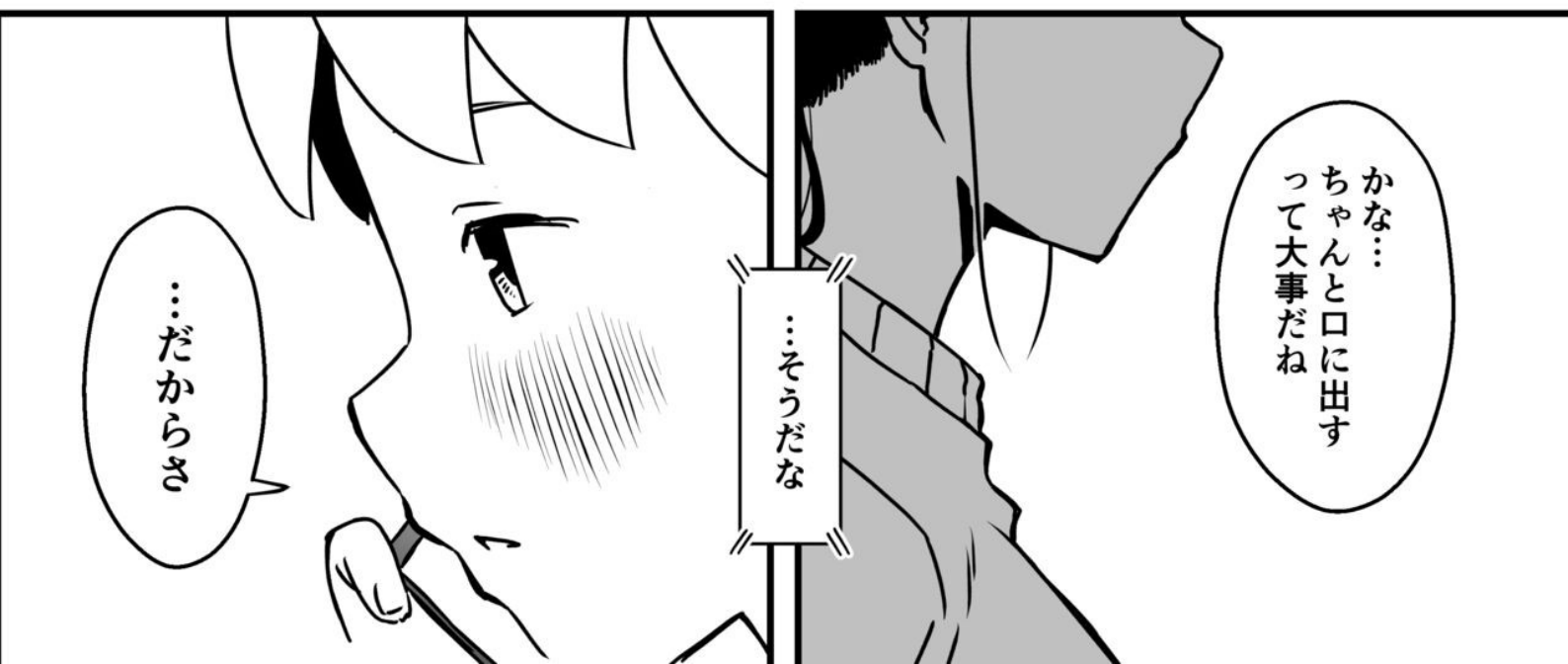
その時…色々
言い合ったんだ
思ってる事とか

結構打ち解けた
と思うよ

…実は少し心配
していたんだ

君たちを二人に
して大丈夫かとね

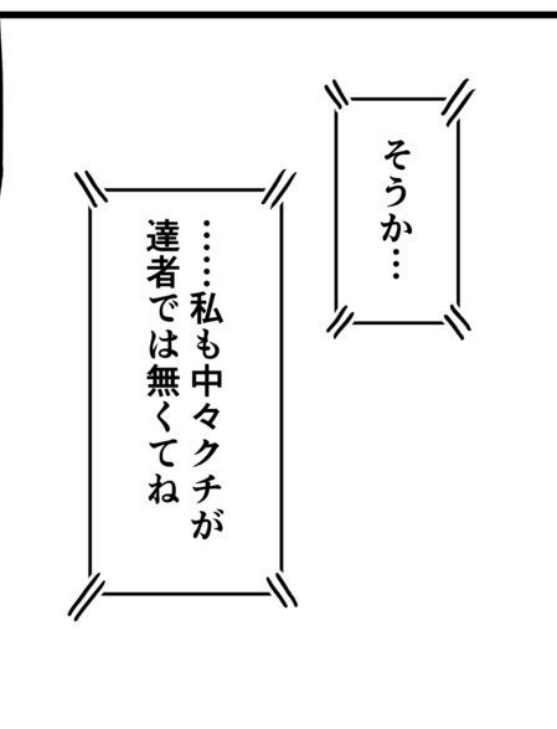
結果いい方向に
向いてくれた…
のかな？



かな…
ちゃんと口に出す
って大事だね

…そうだな

…だからさ





ありがとう
ハル君...

私と家族に
なってくれて

ん...



まっ待って!

それじゃ...
切るね...

帰り道気をつけて

っ!?

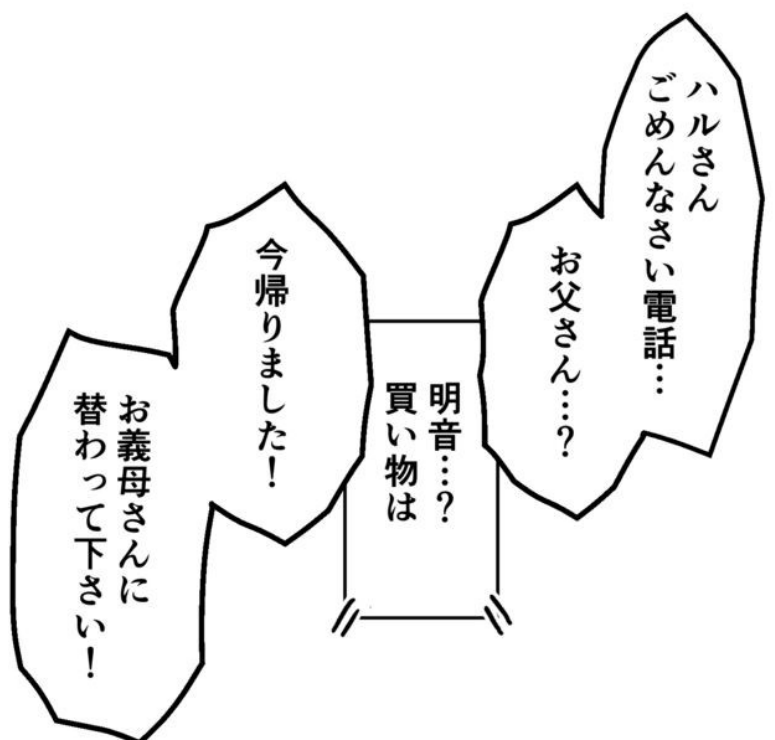
明音さん?

カチカチ



あ...お義母さん?

もしもし
明音ちゃん?



ハルさん
ごめんなさい電話...

お父さん...?

明音...?
買い物は

今帰りました!

お義母さんに
替わって下さい!



お父さんを…幸せに
してくれて!

私のお母さんに
なってくれて!

お父さんと結婚
してくれて!

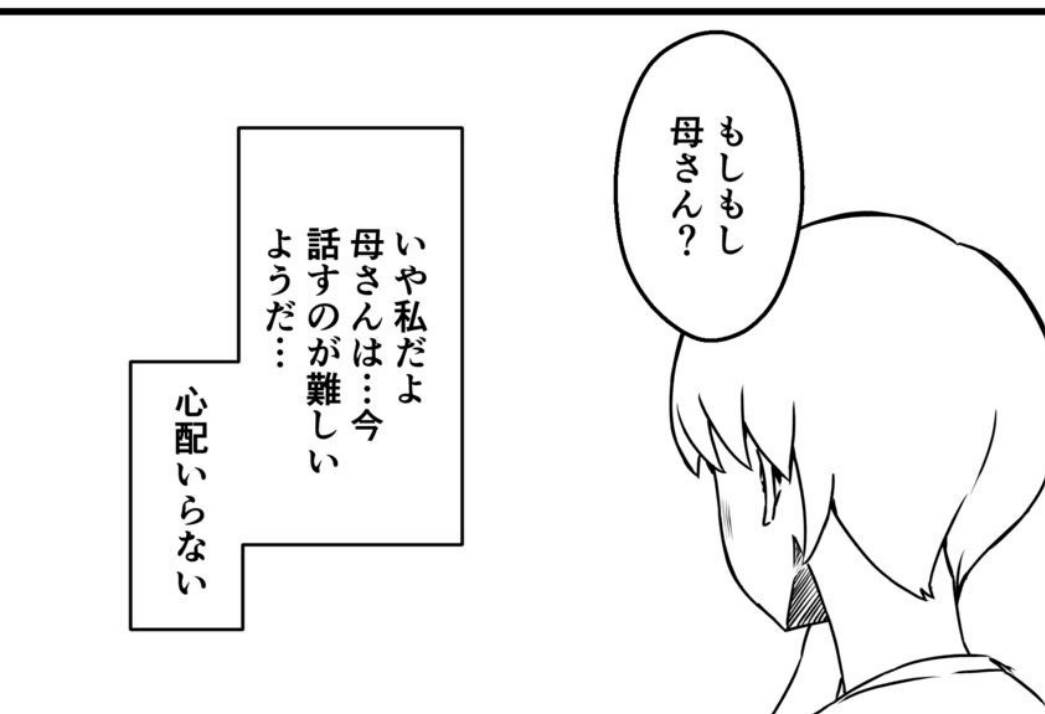
あ…あの!
ありがとうございます!



あ…私…暗くて…
何考えてるか
分かりづらいと
思いますけど…!

感謝しています!

これからも…
よろしく願いますっ!!



もしもし
母さん?

いや私だよ
母さんは…今
話すのが難しい
ようだ…

心配いらない





いつの間にか
明音は…君達二人は
私達が考えるよりも
成長していたみたいだね

私達の心配は
杞憂だったようだ



ありがとうハル君

君の父親になれて

私も…とても嬉しいよ

うん…
あの…さ

「君」…
いらないよ…



うん…じゃあね

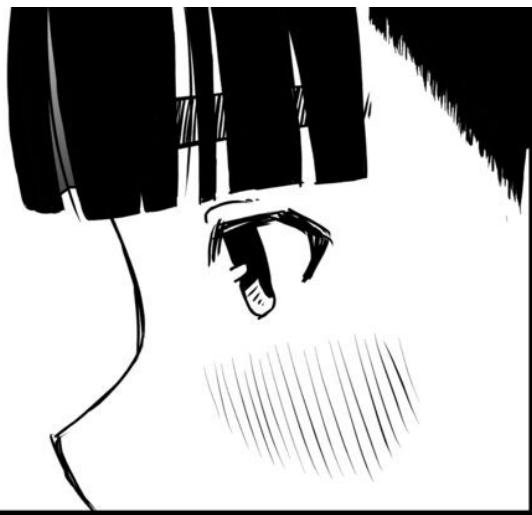
父さん…

…そうか

そろそろ切るよ

私達が帰るまで
家の事を頼むよ
…ハル

…怖いですがね
ハルさんは…



…切れたよ



何が…？

自分の気持ち…
ちゃんと伝えれる
から…

怖い勇気だと
思います

…明音さんも
言ってたじゃん

…私は…

ハルさんに
便乗しただけです

さっき一度
逃げましたし…



自分が情けない
です…

…そんな…そこまで
気にしなくても…

…だから







……え

多分…

多分!?



いえあの…
多分というのは…

私…お話しした通り
かなり過去男性関係で色々
やらかしてはいるんですが…

「恋」という感覚が
…よくわからないと
言いますか…



今朝…

私には男性を見ると
「そういう」気分になって
しまう…という悪癖が…
あったとお話ししましたが…

正直…その癖は…

完全に抜け切ったとは
言えなくてですね…



この際白状すると

初めて会った時から…
不安でした…

若い男性と一緒に
暮らすなんて…

いつか間違いを
起こしてしまうんじゃないかと…



「あの日」までは…
その…

何とか自分で…
処理を…

でもお酒で…
タガが外れてしまい

あのような事に…



こ…ここまでは
ご理解頂けました
でしょうか!?

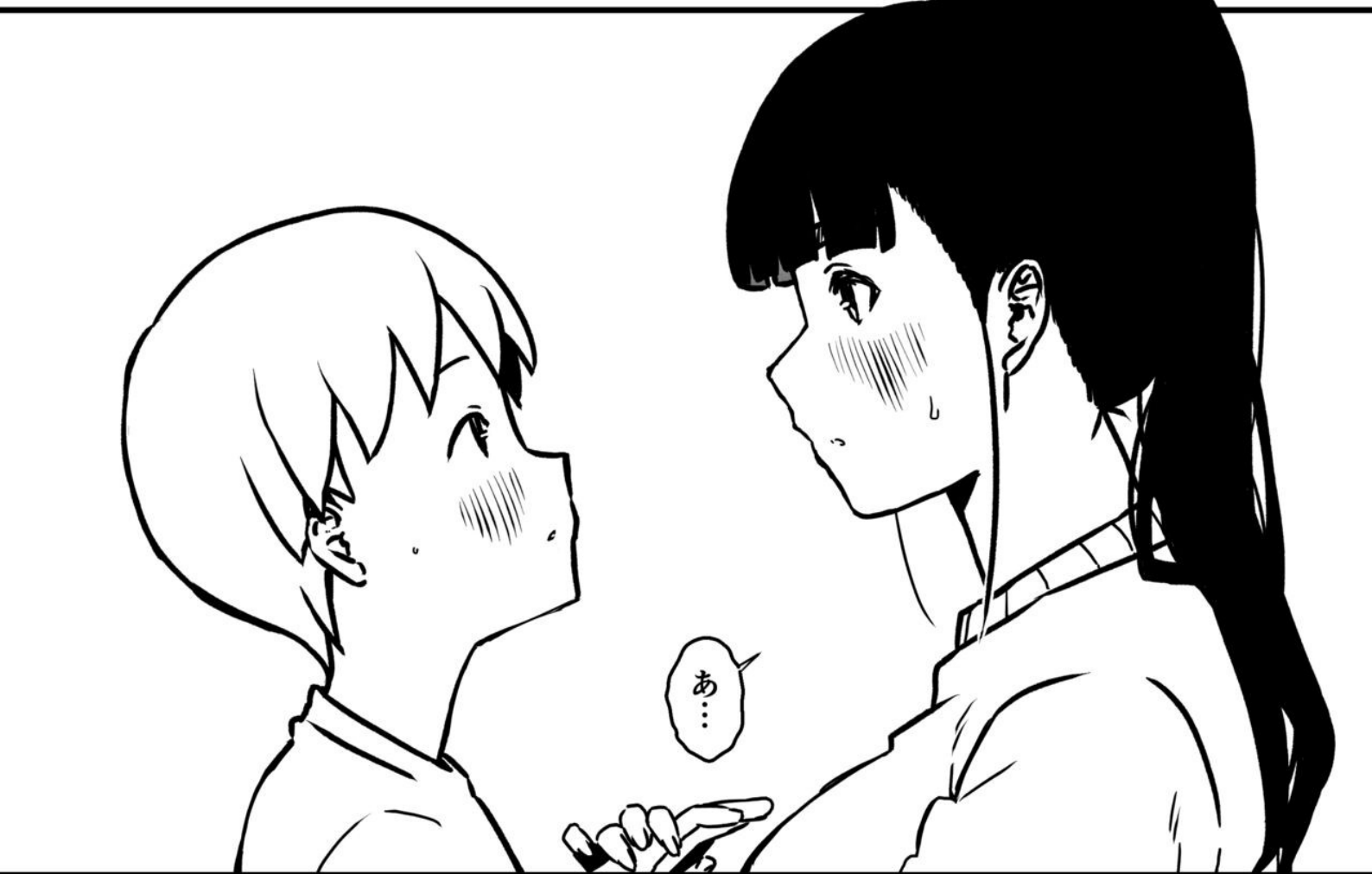
あ…うん…
多分…

簡単に言うと

明音さんは
滅茶苦茶スケベで
俺にムラムラしてた

って事で合ってる?

そっ…まあ…
言い方…





ごっ…ごめん
やだった？

い…嫌じゃない
です…けど…



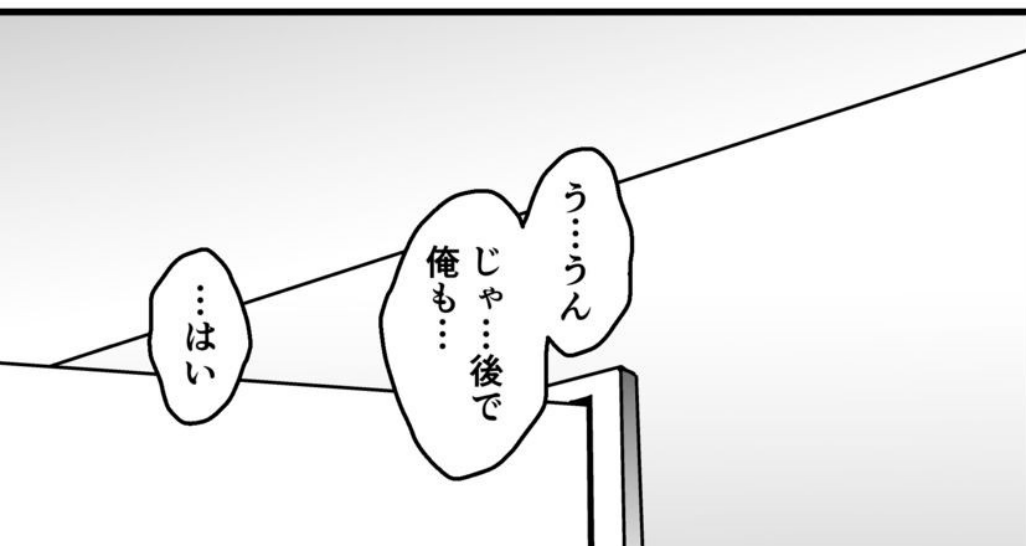
待って！

ちょっと…
待って下さい！



わ…私…
初めてなんです…

好きなヒトと…
エッチするのは…



う…うん

じゃ…後で
俺も…

…はい

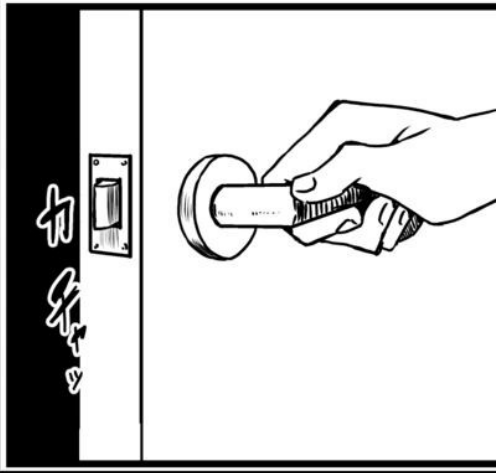
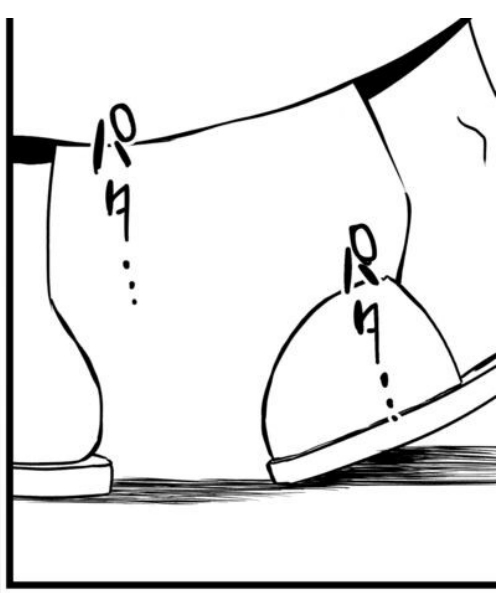


シャワーくらい…

浴びたいです…



『淫没』

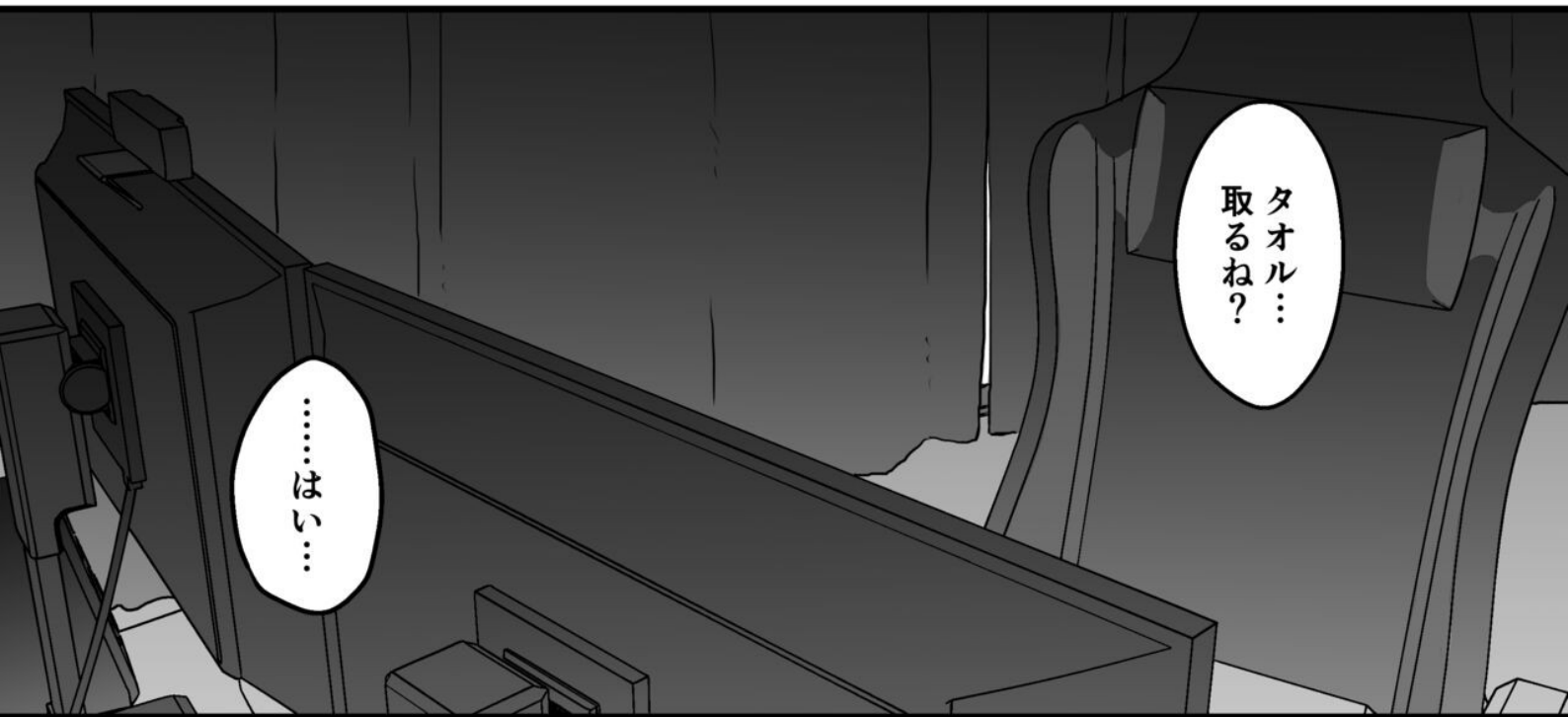




…何か敷いて
あるね…

あ…タオルと…
吸水シート…です

多分…汚し
ちゃうから…



タオル…
取るね？

……あ…



ア
サツ
……

ア
サツ
……



……

……

……

……

……

……

……

……

……



……
はい……

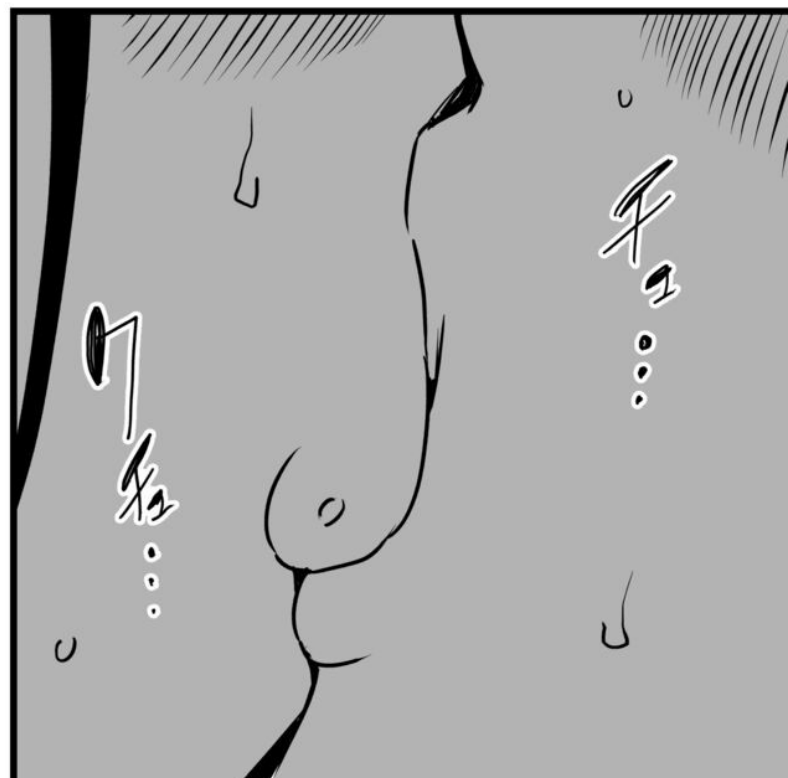
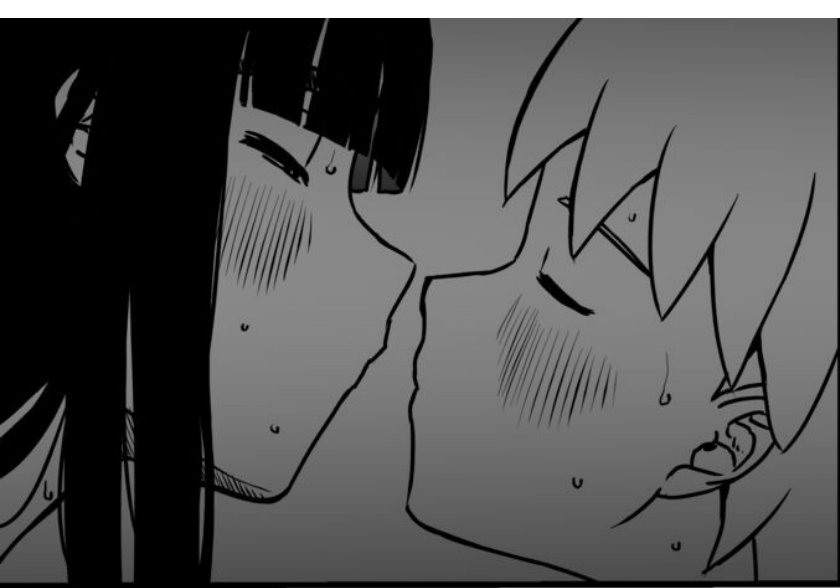
私もです……

……な

何か緊張する……

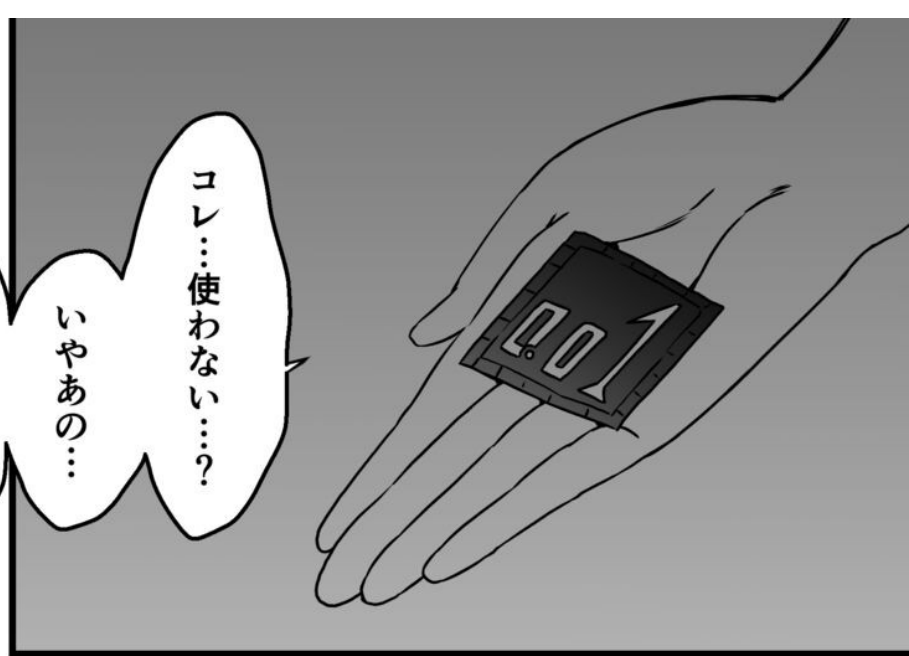
……

……





前に…薬飲んでるから
大丈夫って言ってたけど…



コレ…使わない…？

いやあの…

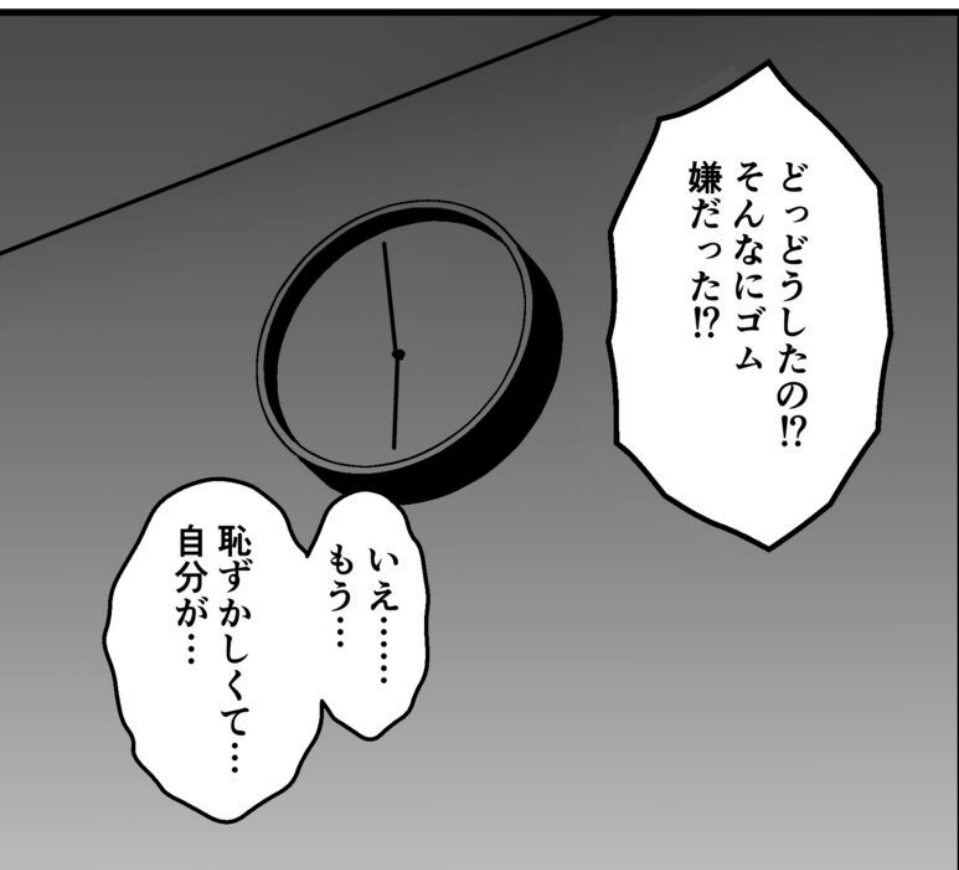


…と思って…

明音さんが
責められちゃう
から…

俺…まだ責任とか
取れないし…

でも…こういうの
ちゃんとしないと



どっとうしたの!!
そんなにゴム
嫌だった!?

いえ…
もう…

恥ずかしくて…
自分が…

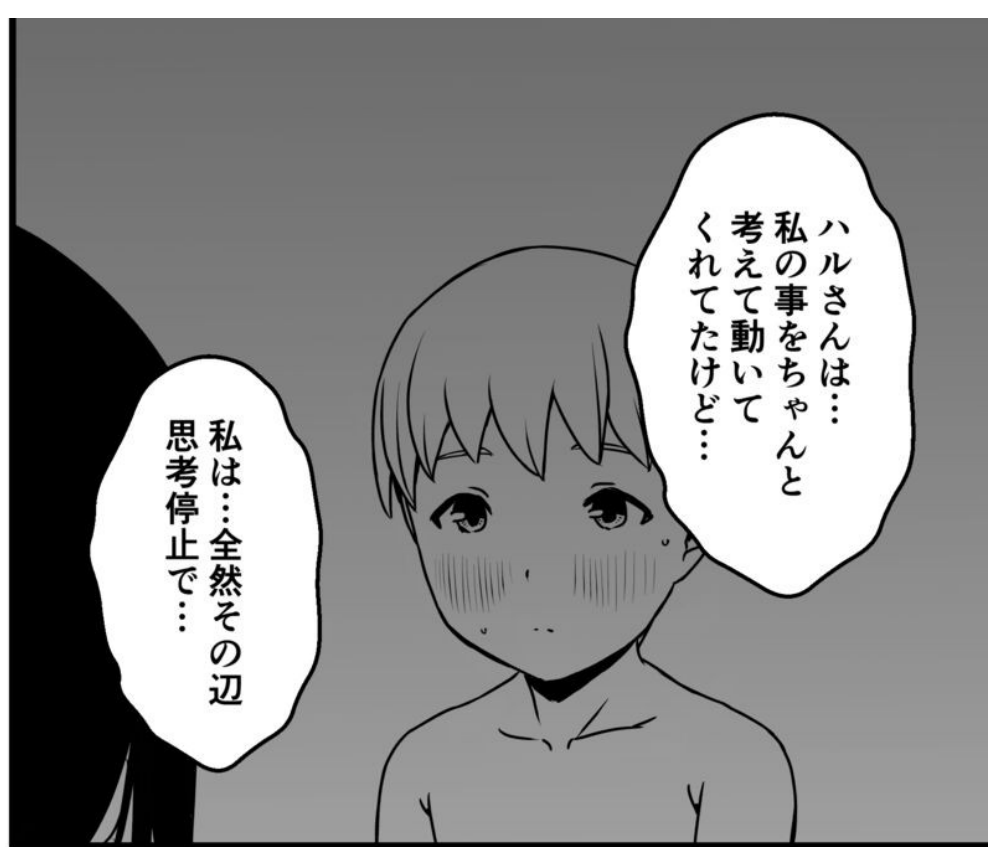


ズ〜ン…



私…お姉ちゃんでき
しっかりしなきゃ
いけないのに…

きゅん…



ハルさんは…
私の事をちゃんと
考えて動いて
くれてたけど…

私は…全然その辺
思考停止で…



ちゅ



お姉ちゃんだからっ

別に完璧じゃなくても
いい…と思うよ？

俺が勝手にやった
事だしね

……

…どうしよう
ねえハルさん…

私…どんどん
ハルさんの事
好きになってる…

好き過ぎて…
どうにかなって
しまいそう…

私…

ダメダメだけど…
せめてハルさんに
気持ちよくしたい…

ハルさんの望む事
なら…なんだって
してあげたいです…

キーン…

私のカラダで
いいなら…

好きにして
下さい…

アッ
アッ…

アッ…

アッ…

アッ…



すご…ナカで
ダしたみたい
に
ビチヨビチヨ…

やだ…
言わないで…

ん
ね…

挿入れるよ…?

ん
ん…

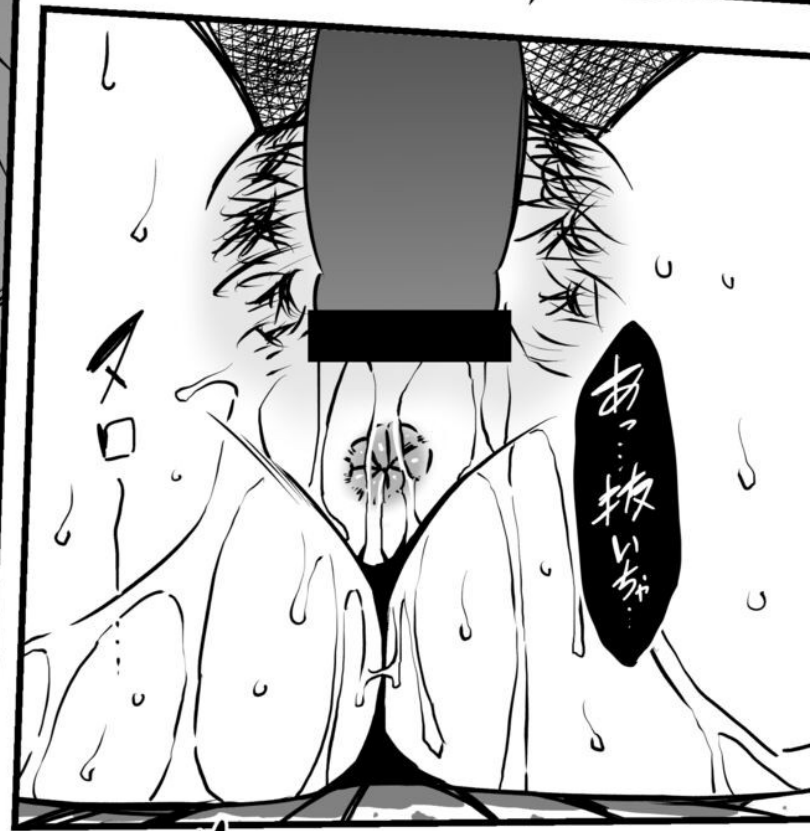
…うん
あ…

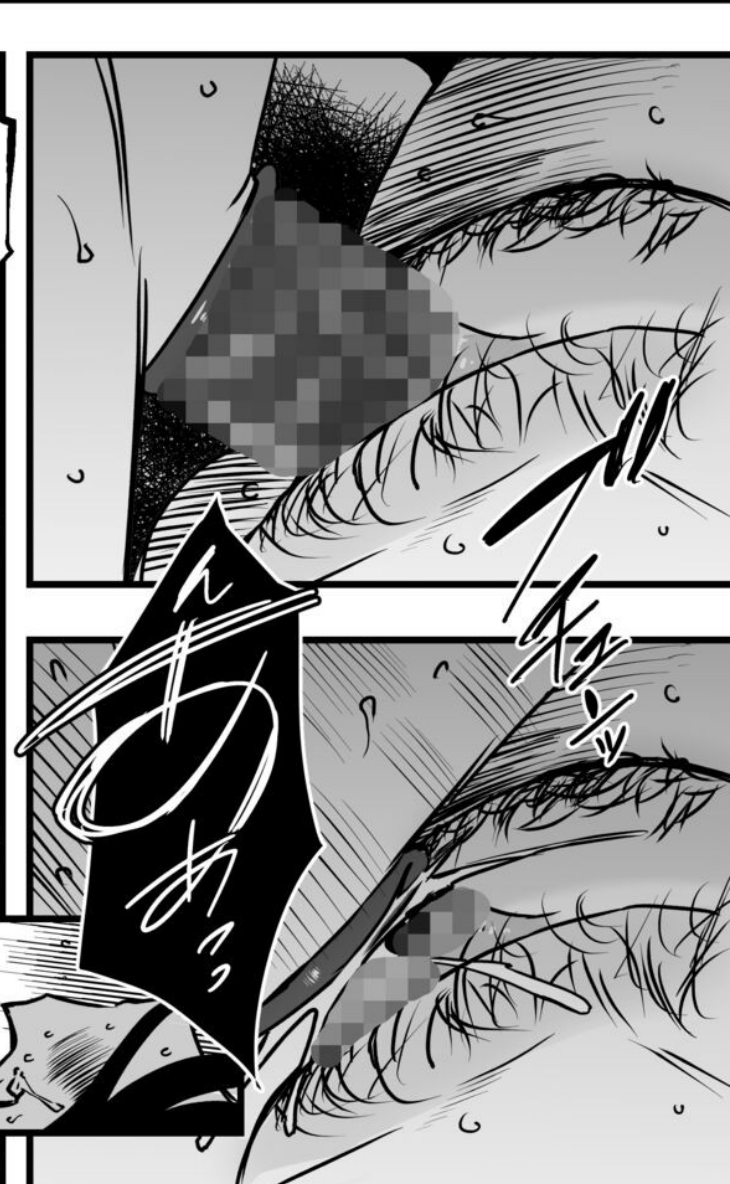


…好きだよ
明音さん



…はい
私も好きです







普通の顔も！

感じる時の顔も！

綺麗な目も！

白くて
柔らかい肌も！

可愛い声も！

大きい
おっぱいも！

大好きだよ！



優しくして！！
恥ずかしがり屋で！！

ご飯も美味しくて！

外も

中も

全部大好きだよ！！

やめて！！
やめてよ…！！



これ以上…

好きにさせないでよお!!



変になっちゃおう…

キュウッ…

好きすぎてっ

キモチよすぎてっ



幸せすぎてっ

おかしくなっちゃおうよお!!



俺も…っ

あ

あ

あ

キモチいいっ!?

俺のチンポ
キモチいいっ!?

いいっ…

いいよっ!!

明音の好きなトコ
ぜんぶっ

ハルくんのおちんちんが
キスしてくれてるのっ!!

こんななのっ

初めてなのおっ!!

しあわせっ!

しあわせだよ!!



ずっとイッてるの…っ
おちんちん挿入れて
からずっと…っ

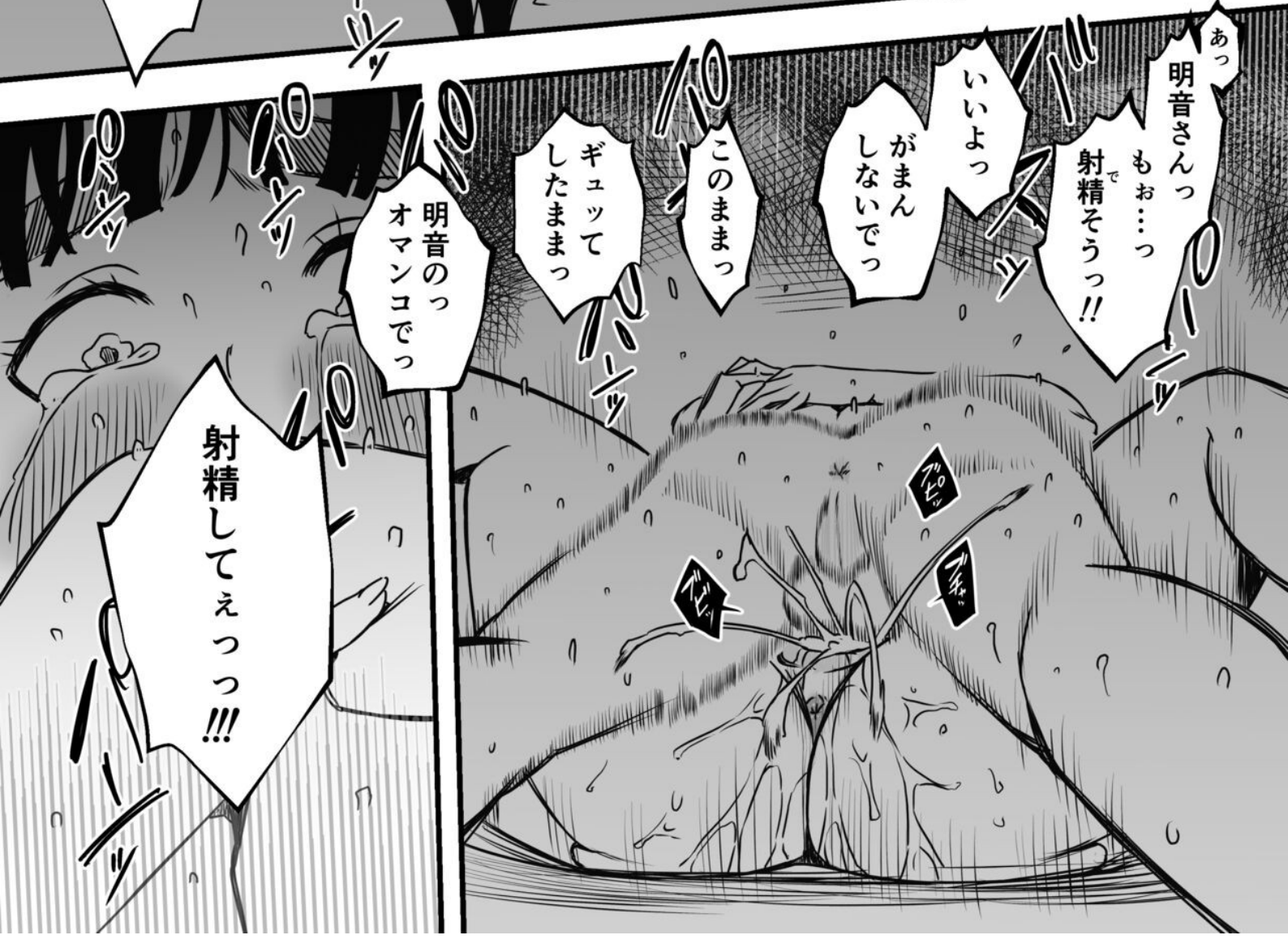
イクのっ

止まんないのっ

ホントっ!?

うれしいっ!

明音さんがキモチいいと
うれしいよ…っ!!



あっ
明音さんっ
もお…っ
射精そうっ!!

いっよっ
がまん
しないでっ

このままっ

ギョッて
したままっ

明音のっ
オマンコでっ

射精してえっっ!!!





あ…あかねさん…

んっ

ちゅぽっ♡

もっとシたい
けど…

もう出ない
かも…

んっ

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

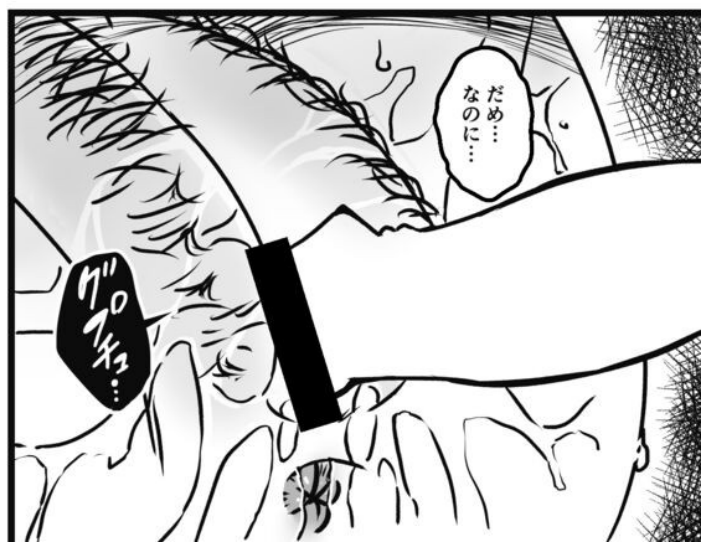
これはもう…

ちゅっ

…ね？

じゃあ…





あぁっ

すご...

ぜんぜんっ

ぜんぜん
ちがうっ!!

これもっと

もっと
欲しい!!

ちんちん
欲しい!!

これが
欲しかったのお!!

これ...っ

これがっ...

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ





...もっと
強くして...!!

もっとな...

ハルくん...

明音の全部...
ハルくん...
塗りつぶしてえ!!



ああっ

好き...

ハルくん...

好きっ

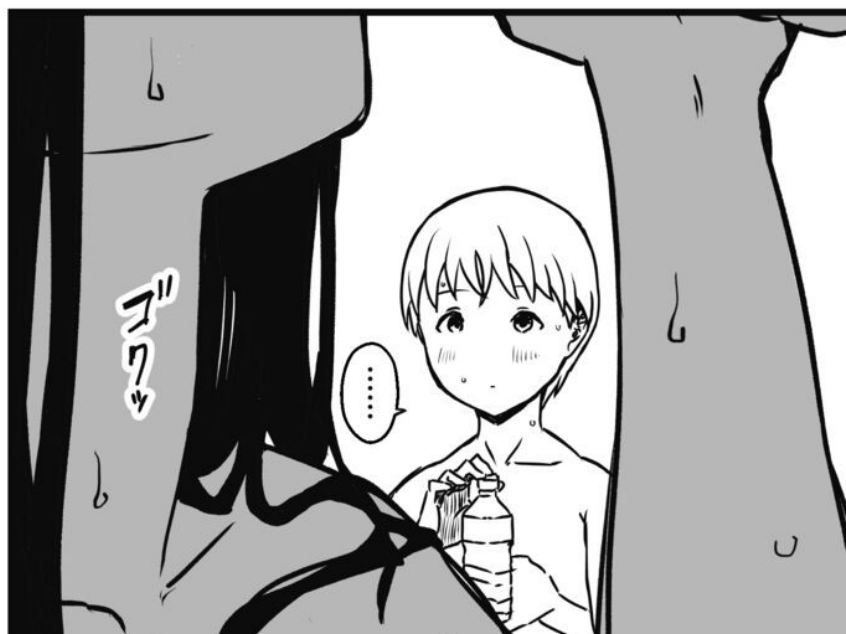
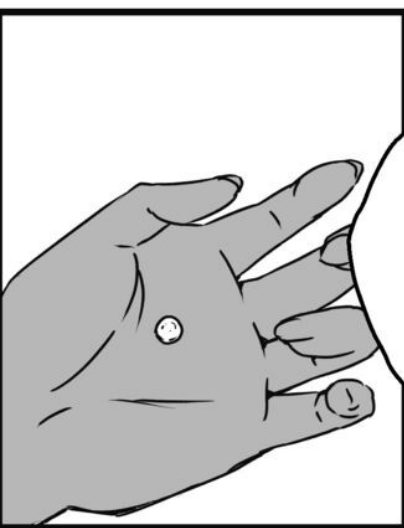
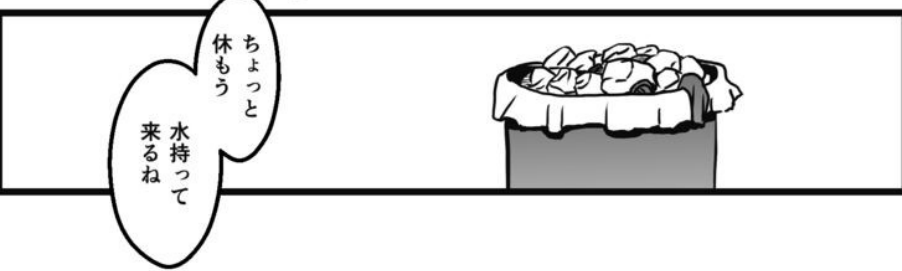
好きっ

ハルくんっ

好き...

好きっ





エッチしてる時
キャラ変わるよね…

うっ…!

自分の事
「明音」って呼ぶし

ちよっ…

何か凄い…
エロい事言うし

やっやめて
許して!!

…むっ…昔の…
クセで…

…そういう時は
…スイッチ入っちゃう
みたいで…

ごめんなさい…

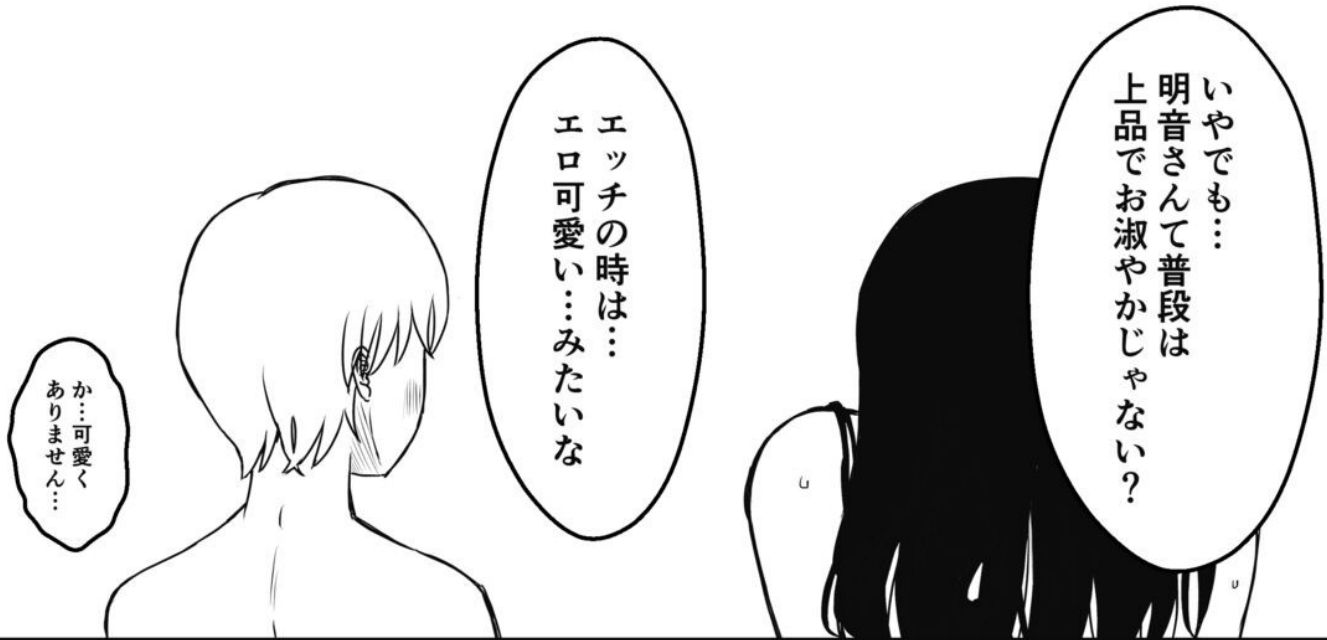
何で謝るの?

だっ…だっ…

イヤじゃ
ないです…か?

あんなの…
品が無いし…

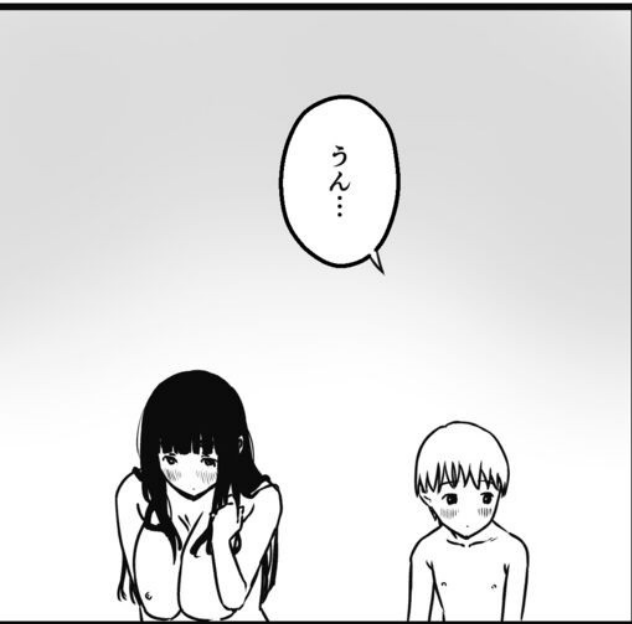
もっと…お淑やかで
上品な女の方が
…良くない…ですか?



いやでも…
明音さんて普段は
上品でお淑やかじゃない？

エッチの時は…
エロ可愛い…みたいな

か…可愛く
ありません…



うん…



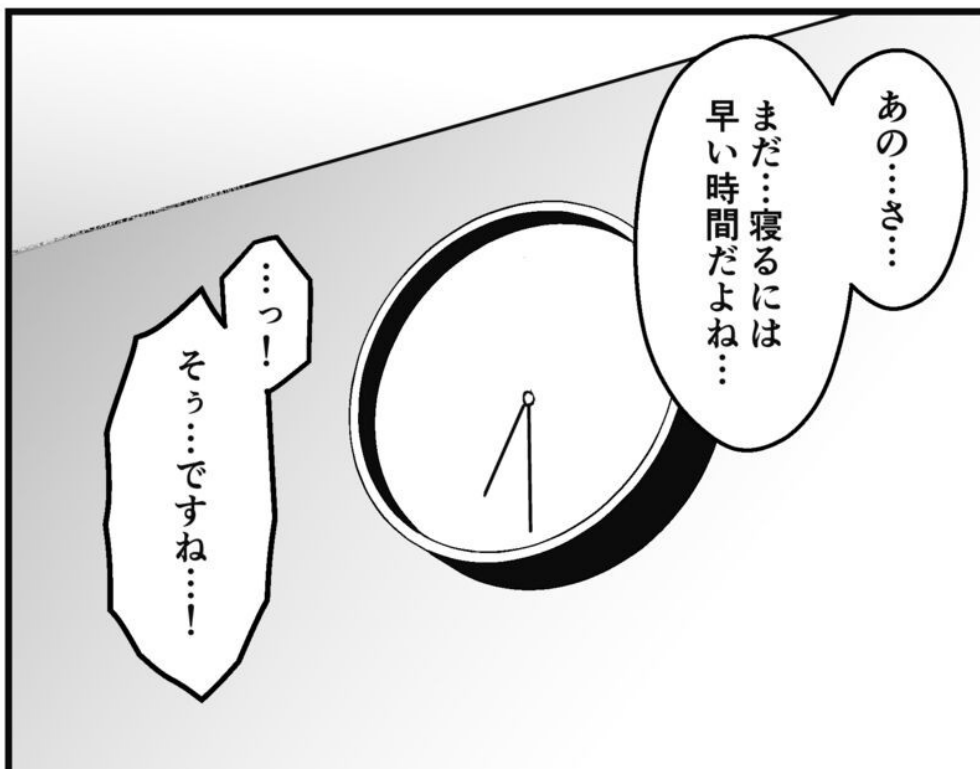
でも…はい…
そう…ですか…

ハ…ハルさんが
イイなら…私は…
はい…



じゃあ…

明音さん…



あの…さ…

まだ…寝るには
早い時間だよね…

…っ！

そう…ですね…！

ひとりエッチ
見せて…!



…はい？

つづく



ミサワ アカネ
三澤 明音(20)

ミサワ
三澤 ハル(10)

ゲームが趣味の少年。
明音の義弟。
日ごとに明音に対する劣情が
増すと同時に、恋心も芽生える

女子大生
ハルの義姉。
両親が出かけた日に、とある理由から
ハルの初めてを奪う。
B:120 W:72 H:90

